

令和4年度 老人福祉施設等における事故報告 集計結果

- I 令和4年度の状況
 - 1 事故の内容
 - 2 事故の月別発生件数
 - 3 事故の内容別月別発生件数
 - (1) 骨折の月別発生件数
 - (2) 打撲の月別発生件数
 - (3) 誤薬の月別発生件数
 - (4) 無断外出の月別発生件数
 - (5) 誤嚥の月別発生件数と重症化
 - 4 骨折と打撲における受傷部位
 - 5 事故の施設別発生件数
 - 6 事故の発生事例
- II 令和4年度の重大事故
 - 1 重大事故・死亡事故の割合
 - 2 重大事故の内容
 - 3 重大事故の月別発生件数
 - 4 重大事故の施設別発生件数
- III 年度比較
 - 1 事故報告件数の年度推移
 - 2 事故の内容
- IV その他
 - 1 対象施設一覧

北海道保健福祉部

I 令和4年度の状況

1 事故の内容

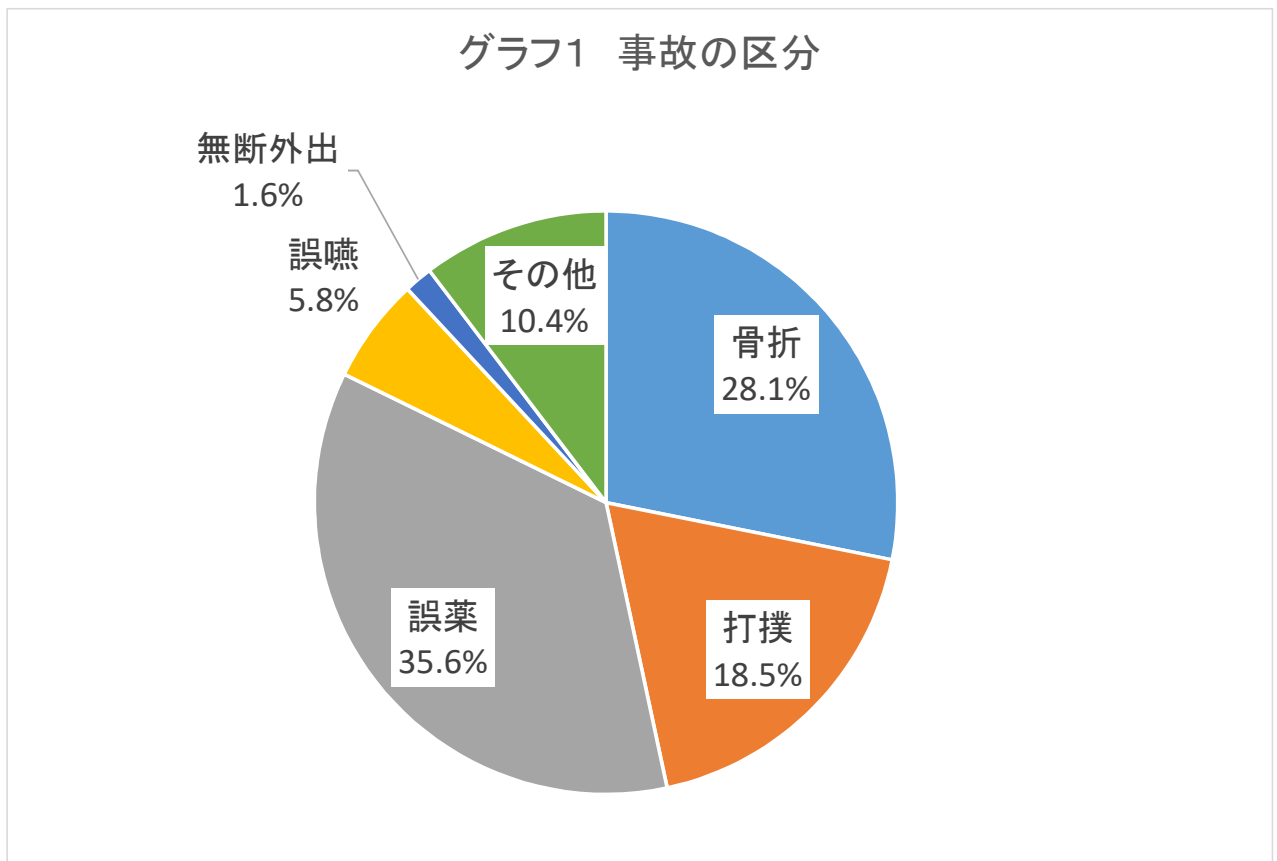
表1 事故の区分 (単位：件、%)

区 分	件数	構成比
骨折 ※1	3,338	28.1
打撲 ※2	2,194	18.5
誤薬	4,225	35.6
誤嚥 ※3	691	5.8
無断外出	186	1.6
その他	1,228	10.4
合 計	11,862	100.0

※1 骨折：骨折のほか、腱断裂など全治1ヶ月以上の重傷を含む。

※2 打撲：打撲のほか、裂傷・擦過傷・切傷・刺傷などで、全治1ヶ月未満の軽傷を含む。

※3 誤嚥：誤嚥のほか、誤飲、誤食を含む。



令和4年度の事故報告の総数は前年度に比較し、28.3%増加して11,862件であった。事故で最も多かったのは「誤薬」の4,225件で、全体の35.6%となっており、次いで「骨折」(28.1%)、「打撲」(18.5%)の順となっている。

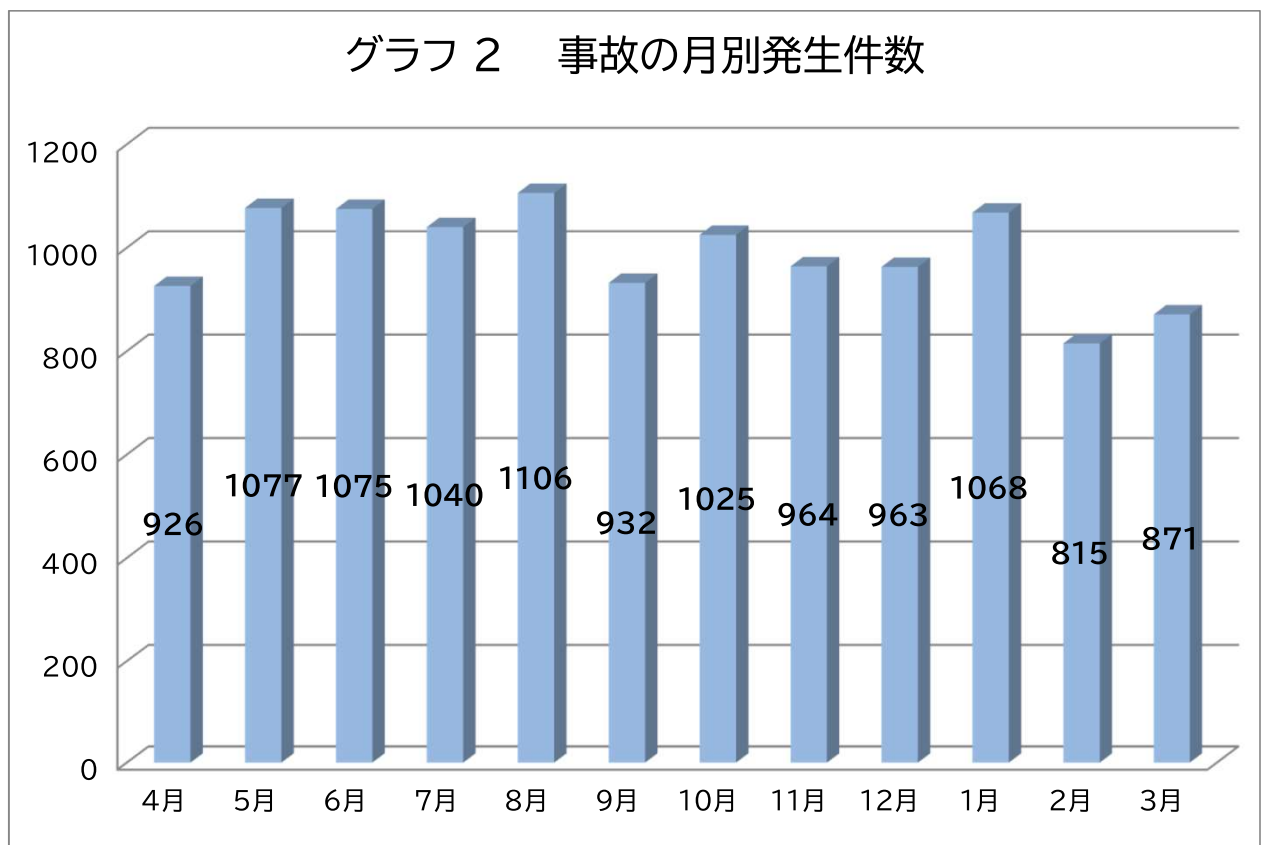
また、「誤薬」、「骨折」、「打撲」で全体の8割以上を占めている。

表2 事故の月別発生件数

(単位：件、%)

月	件数	構成比
4月	926	7.8
5月	1,077	9.1
6月	1,075	9.1
7月	1,040	8.8
8月	1,106	9.3
9月	932	7.9
10月	1,025	8.6
11月	964	8.1
12月	963	8.1
1月	1,068	9.0
2月	815	6.9
3月	871	7.3
合計	11,862	100.0

グラフ 2 事故の月別発生件数



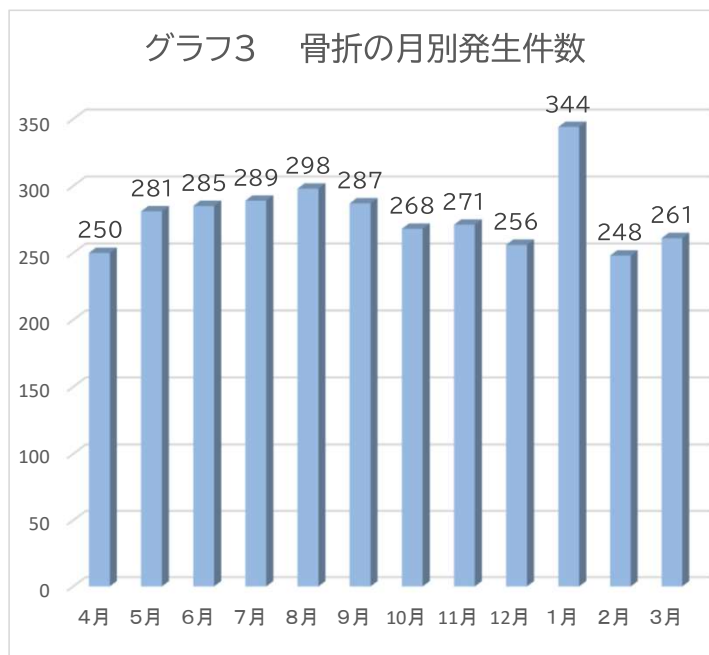
事故の月別発生件数は、8月が1,106件と最も多く、次いで5月が1,077件となっている。最も少ないのは2月の815件となっている。

3 事故の内容別月別発生件数

(1) 骨折の月別発生件数(表3)

(単位：件、%)

月	件数	構成比
4月	250	7.5
5月	281	8.4
6月	285	8.5
7月	289	8.7
8月	298	8.9
9月	287	8.6
10月	268	8.0
11月	271	8.1
12月	256	7.7
1月	344	10.3
2月	248	7.4
3月	261	7.8
合計	3,338	100.0

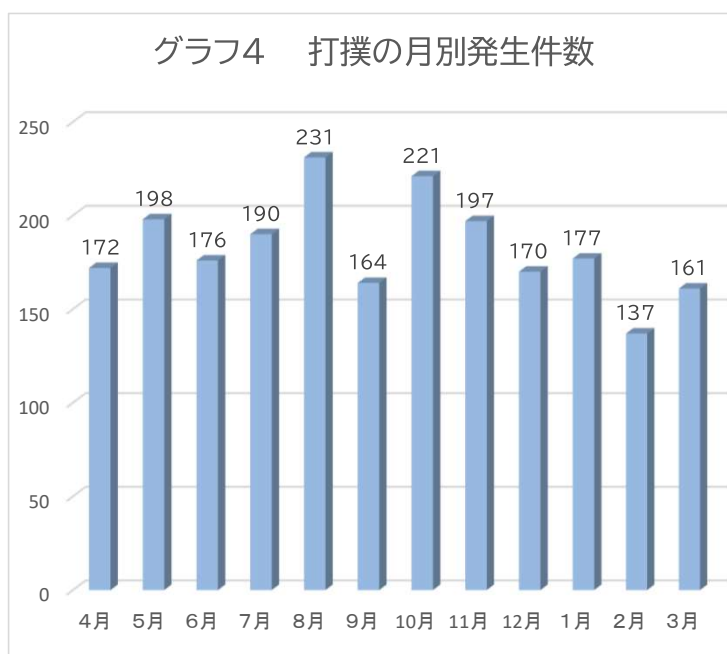


骨折の月別発生件数は、1月が344件と最も多く、最も少ないのは、2月の248件である。

(2) 打撲の月別発生件数(表4)

(単位：件、%)

月	件数	構成比
4月	172	7.8
5月	198	9.0
6月	176	8.0
7月	190	8.7
8月	231	10.5
9月	164	7.5
10月	221	10.1
11月	197	9.0
12月	170	7.7
1月	177	8.1
2月	137	6.2
3月	161	7.3
合計	2,194	100.0

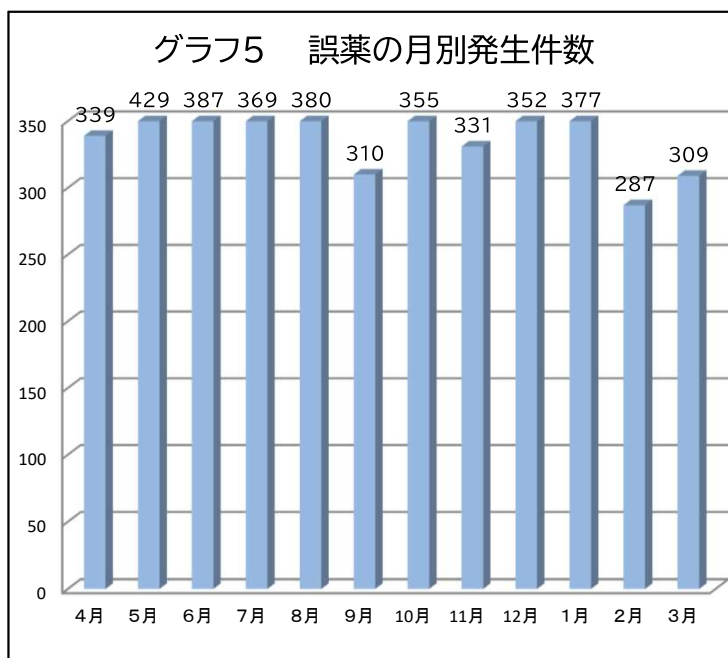


打撲の月別発生件数は、8月が231件と最も多くなっている。最も少ないのは、2月の137件である。

(3) 誤薬の月別発生件数(表5)

(単位：件、%)

月	件数	構成比
4月	339	8.0
5月	429	10.2
6月	387	9.2
7月	369	8.7
8月	380	9.0
9月	310	7.3
10月	355	8.4
11月	331	7.8
12月	352	8.3
1月	377	8.9
2月	287	6.8
3月	309	7.3
合計	4,225	100.0

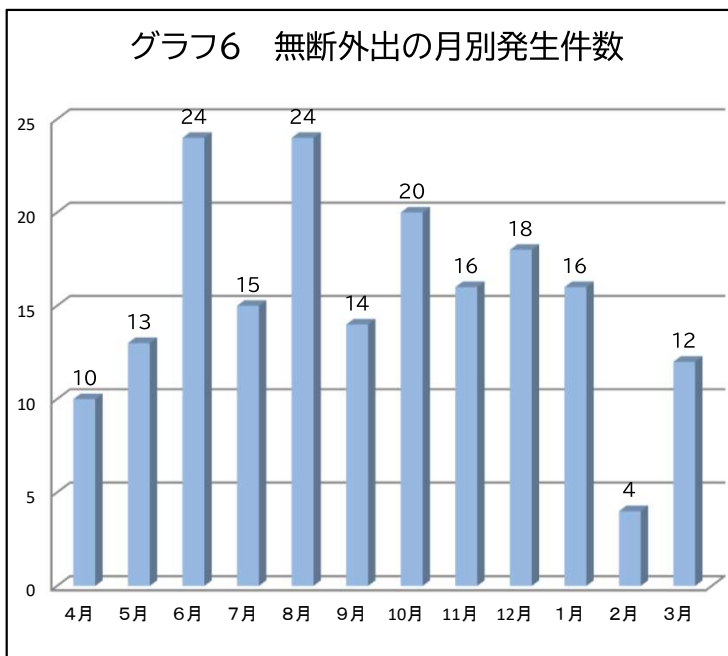


誤薬の月別発生件数は、5月が429件と最も多く、最も少ないのは、2月の287件である。

(4) 無断外出の月別発生件数(表6)

(単位：件、%)

月	件数	構成比
4月	10	5.4
5月	13	7.0
6月	24	12.9
7月	15	8.1
8月	24	12.9
9月	14	7.5
10月	20	10.8
11月	16	8.6
12月	18	9.7
1月	16	8.6
2月	4	2.2
3月	12	6.5
合計	186	100.0



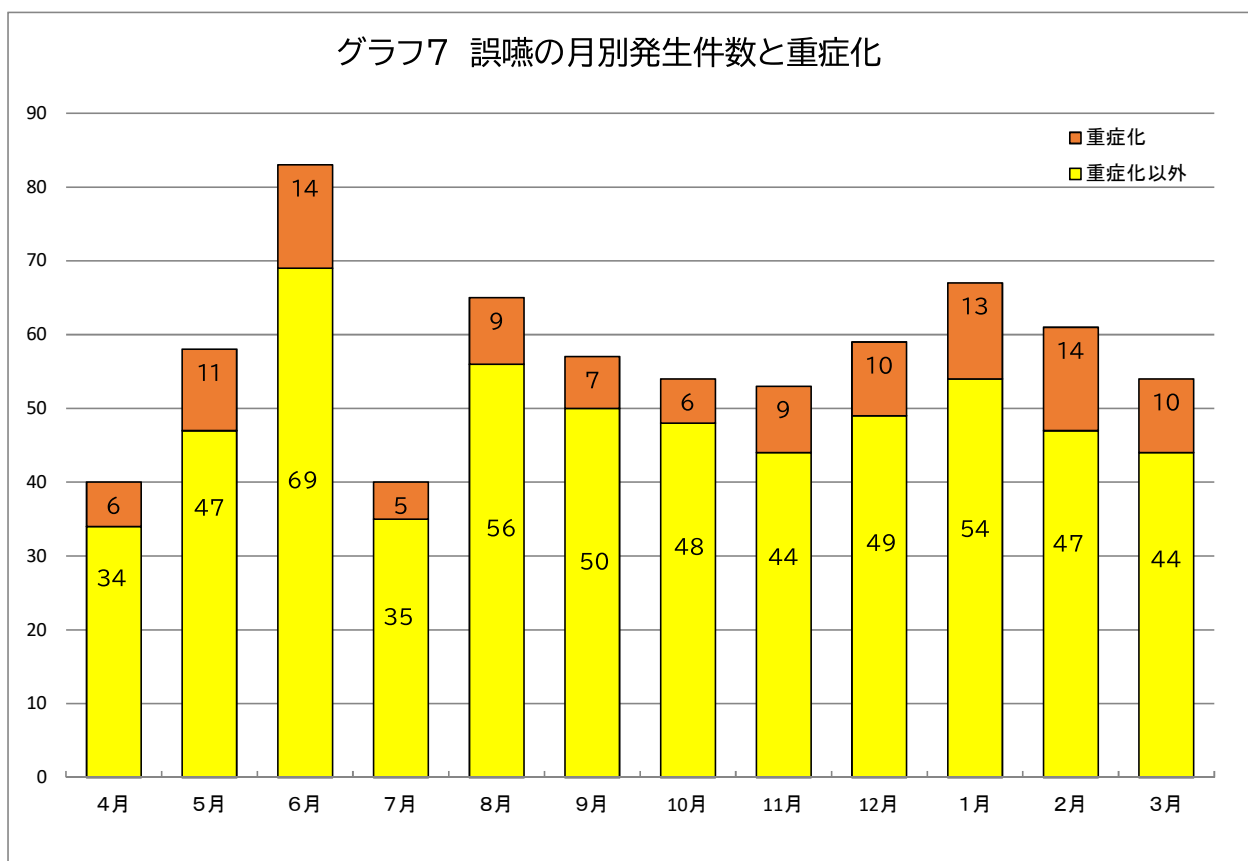
無断外出の月別発生件数は、6月と8月が24件と最も多く、最も少ないのは2月の4件である。

(5) 誤嚥の月別発生件数と重症化(表7)

(単位：件、%)

月	件数	左の内訳		
		重症化以外	重症化	重症化の割合
4月	40	34	6	15.0
5月	58	47	11	19.0
6月	83	69	14	16.9
7月	40	35	5	12.5
8月	65	56	9	13.8
9月	57	50	7	12.3
10月	54	48	6	11.1
11月	53	44	9	17.0
12月	59	49	10	16.9
1月	67	54	13	19.4
2月	61	47	14	23.0
3月	54	44	10	18.5
合計	691	577	114	16.5

※ 重症化：死亡や誤嚥性肺炎による入院など



誤嚥の月別発生件数は、6月が83件と最も多く、4月と7月が40件と最も少なかった。なお、重症化の割合は16.5%となっている。

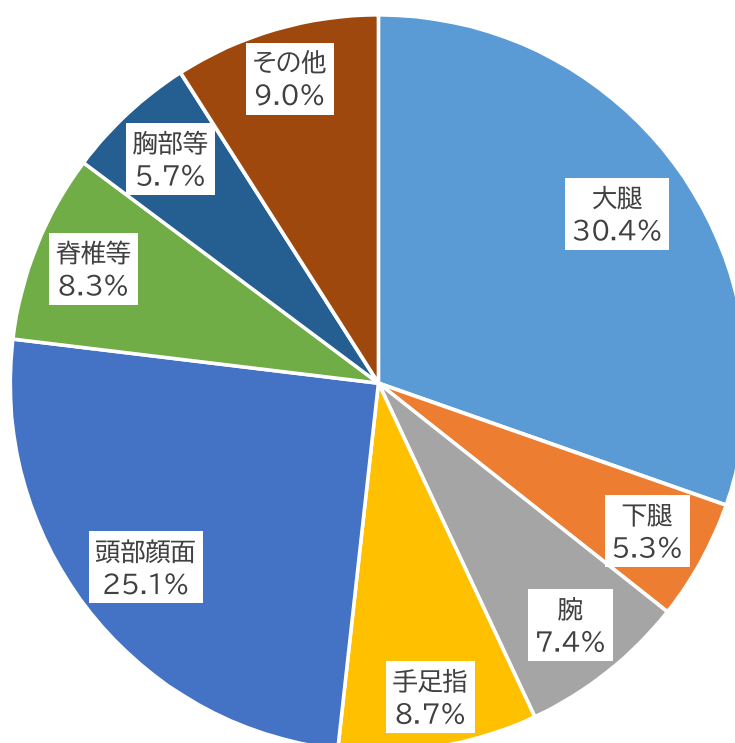
4 骨折と打撲における受傷部位

表8 骨折と打撲における受傷部位

(単位：件、%)

区 分	件数	構成比	左の内訳			
			骨折		打撲	
			件数	構成比	件数	構成比
大腿	1,680	30.4	1,580	47.3	100	4.6
下腿	292	5.3	148	4.4	144	6.6
腕	408	7.4	277	8.3	131	6.0
手足指	484	8.7	283	8.5	201	9.2
頭部顔面	1,391	25.1	60	1.8	1,331	60.7
脊椎等	459	8.3	405	12.1	54	2.5
胸部等	318	5.7	273	8.2	45	2.1
その他	500	9.0	312	9.3	188	8.6
合 計	5,532	100.0	3,338	100.0	2,194	100.0

グラフ8 骨折と打撲における受傷部位



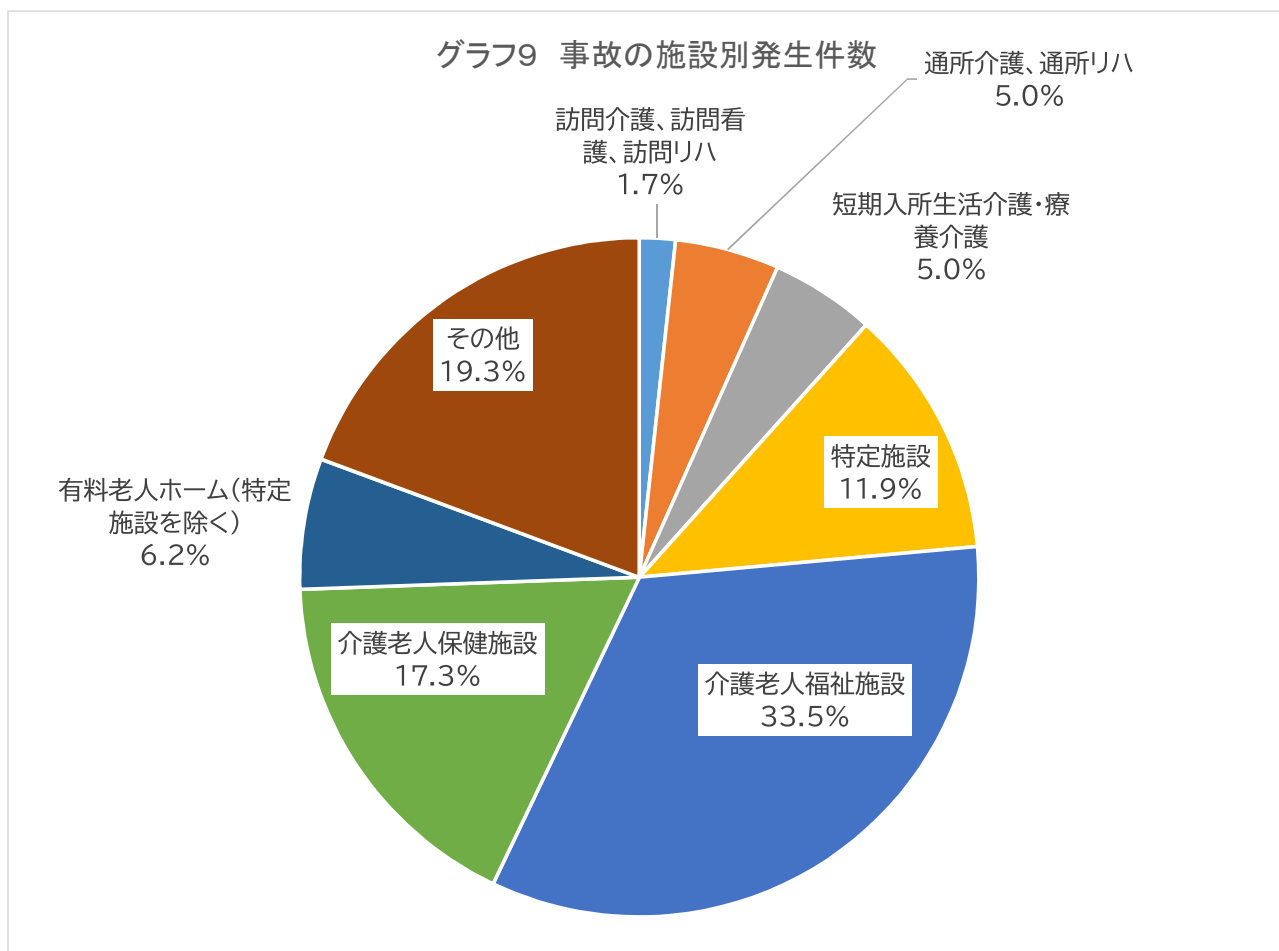
骨折と打撲における主な受傷部位は、「大腿」が全体の30.4%(1,680件)を占め、次いで「頭部顔面」が25.1%(1,391件)となっている。骨折は「大腿」が47.3%(1,580件)と最も多く、打撲は「頭部顔面」が60.7%(1,331件)と最も多い。

5 事故の施設別発生件数

表9 事故の施設別発生件数

(単位：件、%)

区分	件数	構成比
		(%)
訪問介護、訪問看護、訪問リハ	203	1.7
通所介護、通所リハ	589	5.0
短期入所生活介護・療養介護	590	5.0
特定施設	1,412	11.9
介護老人福祉施設	3,977	33.5
介護老人保健施設	2,058	17.3
有料老人ホーム(特定施設を除く)	739	6.2
その他	2,294	19.3
合計	11,862	100.0



事故の主な発生施設は、「介護老人福祉施設」が33.5%(3,977件)と最も多く、次いで、「介護老人保健施設」が17.3%(2,058件)、「特定施設」が11.9%(1,412件)の順となっている。

6 事故の発生事例

(1) 骨折・打撲

施設区分	事故概要
介護老人福祉施設	自力で車椅子からベッドに移動しようとした際に失敗し、膝から床に転落。右大腿骨骨折。
介護老人福祉施設	入居者居室のセンサーマットが作動し、すぐに向かうと右側を下に転倒しているところを発見。病院で右大腿骨頸部骨折と診断された。
介護老人福祉施設	起床後車椅子から自力で立ち上がろうとして転倒。右腓骨下部に痛みあり。右脛骨腓骨骨折の診断。
特定施設(養護老人ホーム)	他入所者の連絡により駆けつけると、エレベーター前で転倒しており、右大腿骨転子下骨折。
特定施設(養護老人ホーム)	入居者が脱衣所で転倒し、医療機関で左第5中足骨骨折との診断を受けた。

(2) 誤嚥・誤食

施設区分	事故概要
介護老人福祉施設	食事中にのどにつまらせた後、チアノーゼが出現したため救急搬送。
介護老人保健施設	業務で使っているスポンジを口に入れていたところを発見。口腔内を確認したところ、少量のスポンジがあり取り除いた。
特定施設(有料老人ホーム)	昼食のきんちゃく煮を詰まらせ、背中を複数回叩くもつまり取れず救急搬送。吸引施行後、落ち着く。

(3) 誤薬

施設区分	事故概要
介護老人福祉施設	自室の床に内服痕のない就寝時内服の薬1錠が落ちているのを発見。
介護老人福祉施設	居室ゴミ箱から未服用の錠剤1錠が発見された。医師に報告済み、特に症状なし。
特定施設(有料老人ホーム)	車椅子座面に落薬を発見。朝・夕服薬している薬であった。

II 令和4年度の重大事故

1 重大事故、死亡事故の割合

表1 重大事故の割合 (単位:件、%)

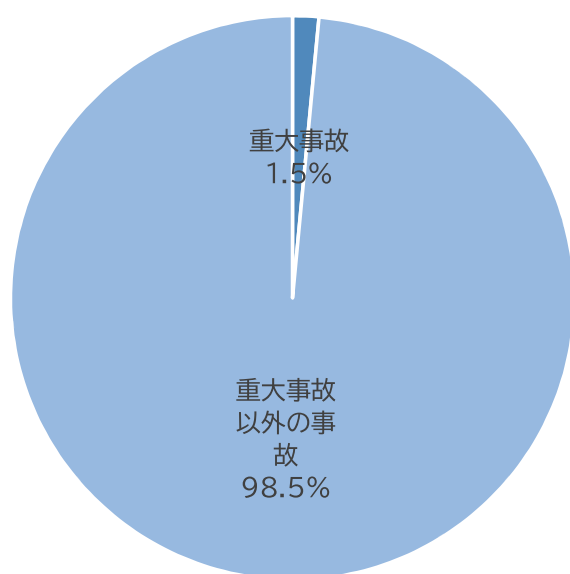
区 分	件数	構成比
重大事故	178	1.5
重大事故以外の事故	11,684	98.5
合 計	11,862	100.0

※ 重大事故 : 死亡事故、不法行為、虐待、行方不明等

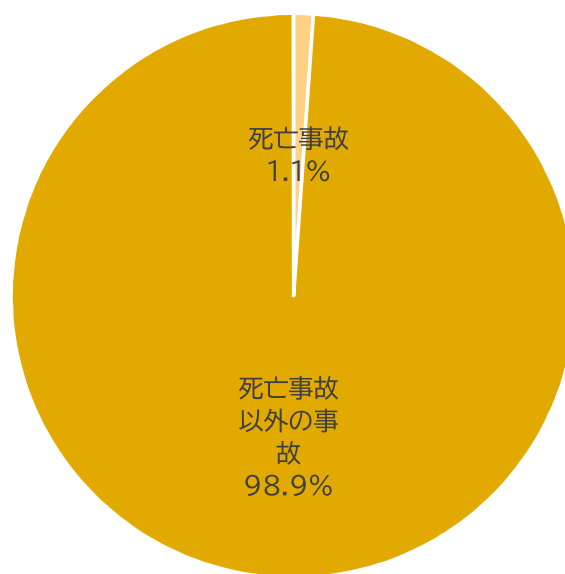
表2 死亡事故の割合 (単位:件、%)

区 分	件数	構成比
死亡事故	133	1.1
死亡事故以外の事故	11,729	98.9
合 計	11,862	100.0

グラフ1 重大事故の割合



グラフ2 死亡事故の割合



重大事故の割合は、全体の1.5%(178件)となっている。
また、死亡事故の割合は、事故総数全体の1.1%(133件)であり、重大事故に占める割合は、74.7%となっている。

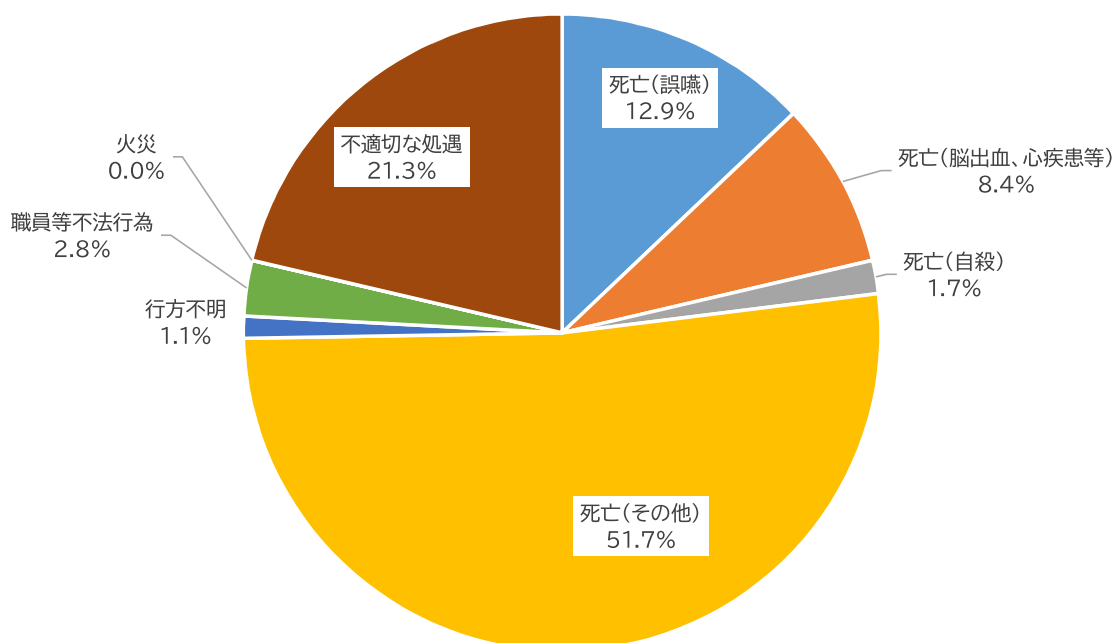
2 重大事故の内容

表3 重大事故の内容

(単位: 件、%)

区 分	件数	構成比
死亡(誤嚥)	23	12.9
死亡(脳出血、心疾患等)	15	8.4
死亡(自殺)	3	1.7
死亡(その他)	92	51.7
行方不明	2	1.1
職員等不法行為	5	2.8
火災	0	0.0
不適切な処遇	38	21.3
合 計	178	100.0

グラフ3 重大事故の内容



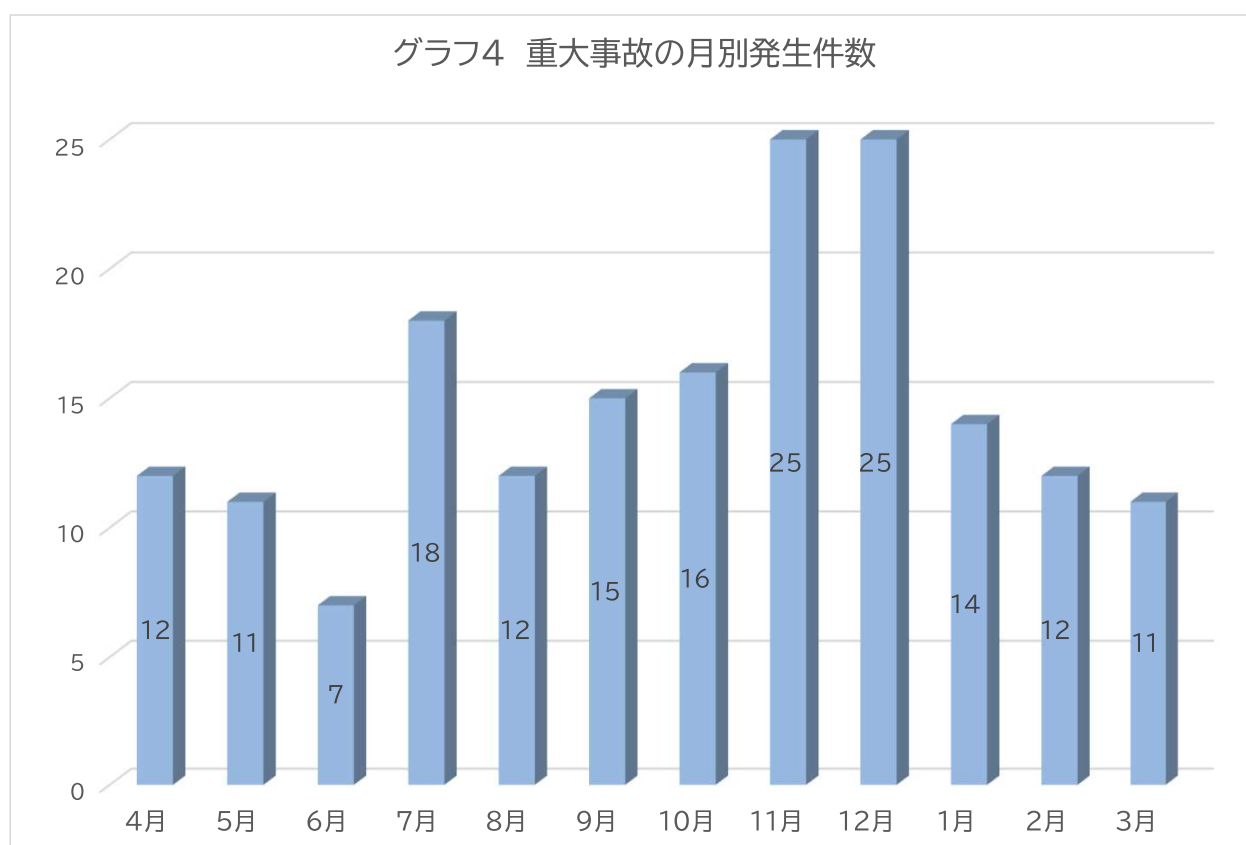
重大事故の内容は、「死亡(その他)」を除いては、「不適切な処遇」が全体の21.3%(38件)を占め、次いで「死亡(誤嚥)」が12.9%(23件)となっている。

3 重大事故の月別発生件数

表4 重大事故の月別発生件数

(単位: 件、%)

月	件数	構成比
4月	12	6.7
5月	11	6.2
6月	7	3.9
7月	18	10.1
8月	12	6.7
9月	15	8.4
10月	16	9.0
11月	25	14.0
12月	25	14.0
1月	14	7.9
2月	12	6.7
3月	11	6.2
合計	178	100.0



重大事故の月別発生件数は、11月と12月が25件と最も多く、最も少ないのは6月で7件となっている。

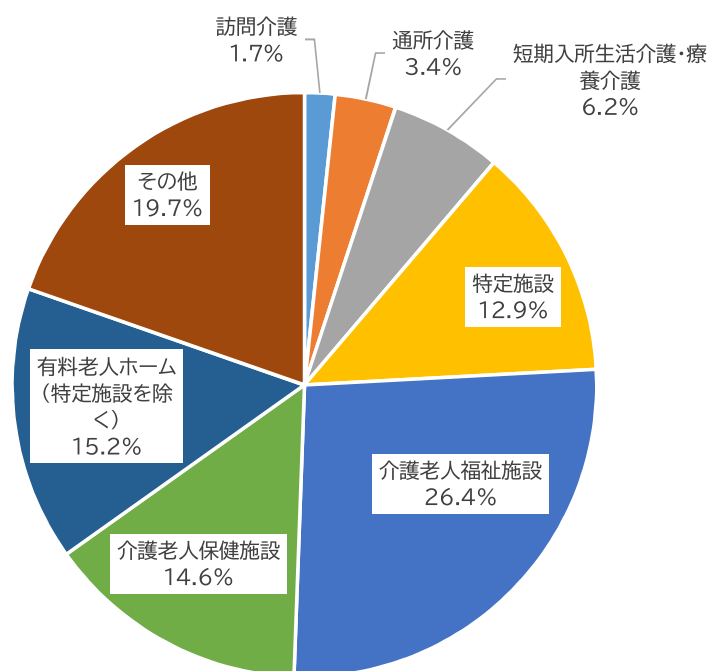
4 重大事故の施設別発生件数

表5 重大事故の施設別発生件数

(単位: 件、%)

区 分	件数	構成比
訪問介護	3	1.7
通所介護	6	3.4
短期入所生活介護・療養介護	11	6.2
特定施設	23	12.9
介護老人福祉施設	47	26.4
介護老人保健施設	26	14.6
有料老人ホーム(特定施設を除く)	27	15.2
その他	35	19.7
合 計	178	100.0

グラフ5 重大事故の施設別発生件数



重大事故発生の主な施設は、「介護老人福祉施設」が26.4%(47件)と最も多く、次いで「その他」が19.7%(35件)、「有料老人ホーム(特定施設を除く)」が15.2%(27件)となっている。

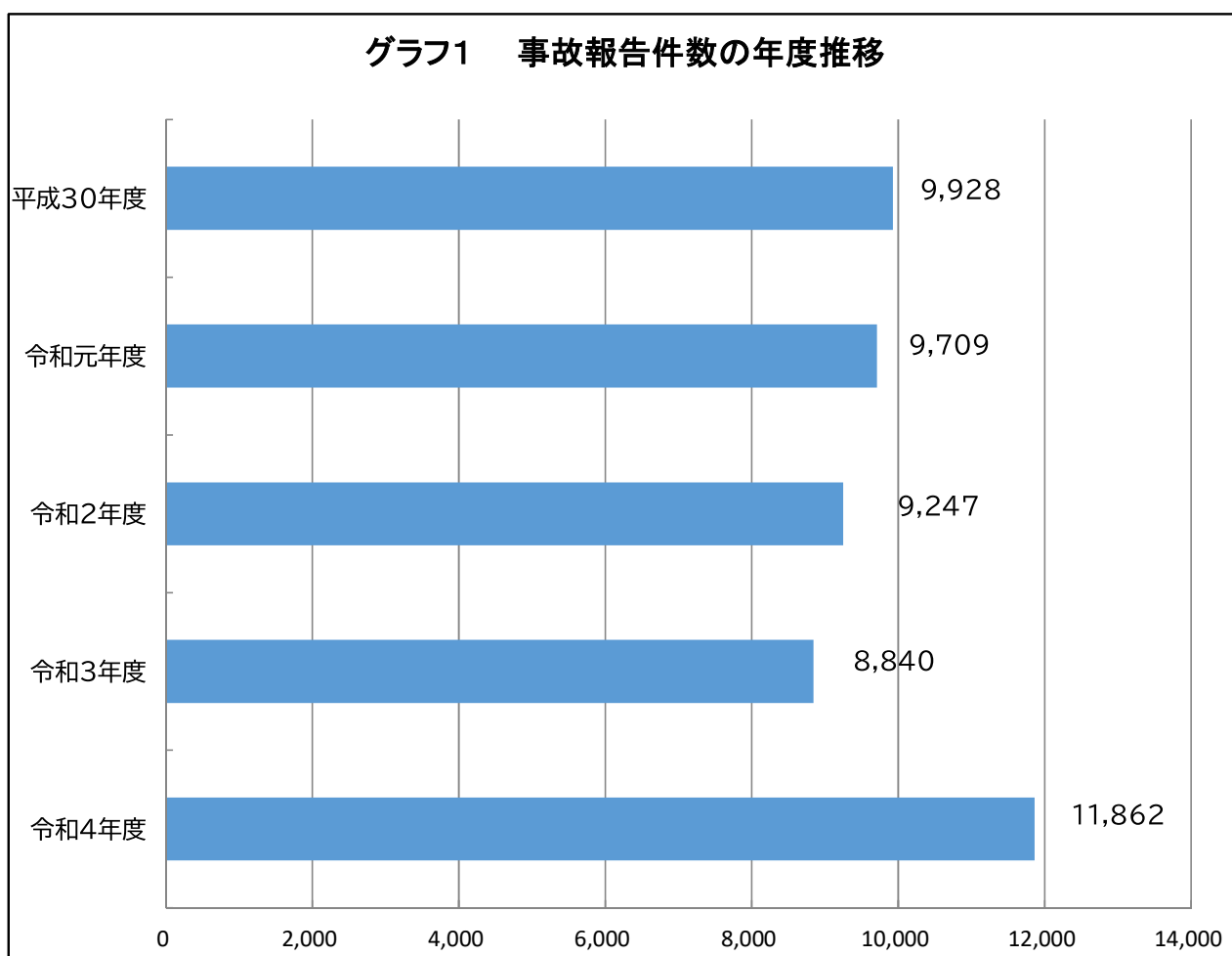
Ⅲ 年度比較

1 事故報告件数の年度推移

表1 事故報告件数

(単位：件、%)

区 分	件数	前年度比
平成30年度	9,928	105.0%
令和元年度	9,709	97.8%
令和2年度	9,247	95.2%
令和3年度	8,840	95.6%
令和4年度	11,862	134.2%



2 事故の内容

表2 事故内容の年度推移

(単位：件)

区分	骨折	打撲	誤薬	誤嚥	無断外出	その他	合計
平成30年度	3,031	1,948	3,606	607	167	569	9,928
令和元年度	2,916	2,013	3,387	690	140	563	9,709
令和2年度	2,883	1,847	3,175	682	119	541	9,247
令和3年度	2,860	1,737	2,973	601	130	539	8,840
令和4年度	3,338	2,194	4,225	691	186	1,228	11,862

グラフ2 事故内容の年度推移

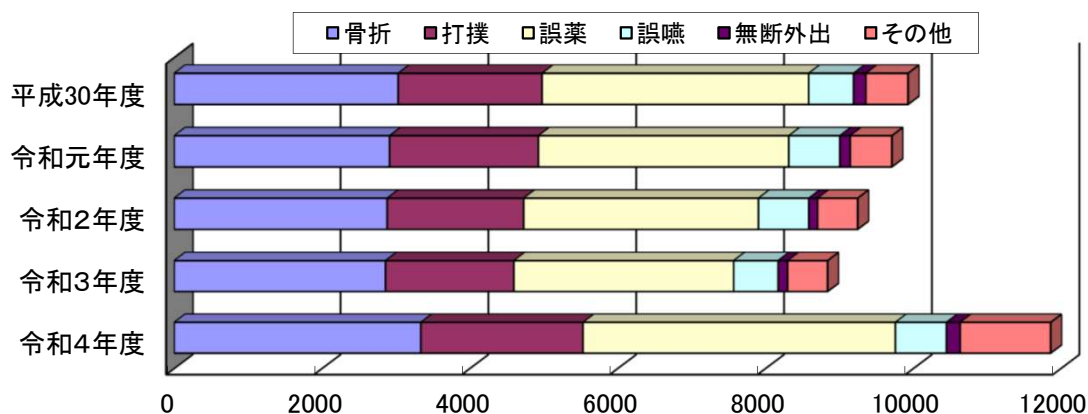
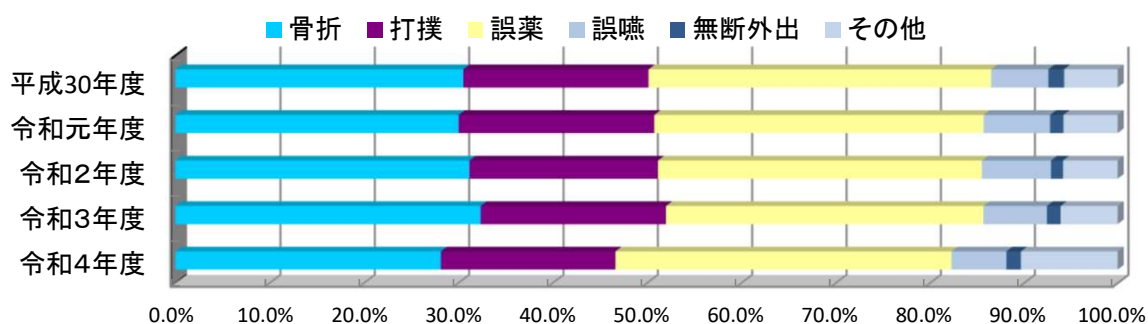


表3 過去5年間の事故内容における構成割合の比較

(単位：%)

構成比(%)	骨折	打撲	誤薬	誤嚥	無断外出	その他	合計
平成30年度	30.5%	19.6%	36.3%	6.1%	1.7%	5.7%	100.0%
令和元年度	30.0%	20.7%	34.9%	7.1%	1.4%	5.8%	100.0%
令和2年度	31.2%	20.0%	34.3%	7.4%	1.3%	5.9%	100.0%
令和3年度	32.4%	19.6%	33.6%	6.8%	1.5%	6.1%	100.0%
令和4年度	28.1%	18.5%	35.6%	5.8%	1.6%	10.4%	100.0%

グラフ4 事故内容の構成割合



IV その他

1 対象施設一覧

訪問介護・訪問入浴介護
訪問看護
訪問リハビリテーション
通所介護
通所リハビリテーション
短期入所生活介護
短期入所療養介護
特定施設(養護老人ホーム)
特定施設(有料老人ホーム)
特定施設(軽費老人ホーム)
特定施設(その他)
福祉用具貸与・特定福祉用具販売
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)
介護老人保健施設
介護療養型医療施設
介護医療院
養護老人ホーム(特定施設を除く)
有料老人ホーム(特定施設を除く)
軽費老人ホーム(特定施設を除く)
その他